千葉から〝CHIBA〟へ　世界に魅力発信

オリンピック・パラリンピック開催に向けて
〝オール千葉体制〟構築

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定、圏央道開通によるアクセス向上、2年ぶりのちばアクアマラソンの開催。千葉県がにぎやかになっている。この好機を今後にどう生かすのか。県の取り組みを紹介する。

部局の垣根越えPR

「流れに乗って国内外に県を売り込み、千葉のイメージを高めていく」（松宗宏千葉の魅力発信担当課長）。

「千葉の魅力発信」担当チームは庁内の各部局が担う広報、情報発信を組み合わせて県全体をPRし、対外的な発信力を高めるための組織。例えば、「観光」と「食」など県内の様々な魅力について、所管する部局のPR事業を調整することにより、戦略的・効果的に発信していく。

同チームの活動開始は2013年。「国内は首都圏中心、海外ではトップセールスを重点的にやってきた」が、同年9月に、オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決まったことで、「2020年に向けて、魅力発信の対象を日本と世界の全域に拡大していく」（同）構えだ。

取り組みの主要テーマを「アクアライン・圏央道」「ちばアクアラインマラソン2014」「観光・MICE」、「農林水産物」「成田国際空港」「郷土の歴史と文化」「安全・安心への取り組み」の7項目とし、これらを組み合わせながら、県民、市町村、民間企業・団体などと連携し、オール千葉で魅力を売り出す。

今後はソーシャルメディアの活用や映像コンテンツの配信など、新たな発信手法を開拓する。外国語サイトを拡充し、公衆無線LANの環境整備も促進。「海外の人は千葉に対するイメージはないが、富士山や和食はイメージできる。日本のイメージと県の資源と組み合わせて発信する」（同）考えだ。

オリンピック・パラリンピックの競技開催こそないが、東京の隣接県として全力で大会の成功を支援する。同時に、世界から多くの人が訪れる好機と捉えて県の魅力発信に力を入れる。

豊富な農産物

MICE（国際会議、展示会など）推進の舞台となる幕張新都心

事前合宿など誘致

開催地が決まった直後の昨年11月、県は森田健作知事を本部長とする東京オリンピック・パラリンピック戦略推進本部を設置。「次世代に千葉の宝を引き継ぐ」ことを目的とする基本方針の策定に着手し、7月にも発表する予定だ。森田知事は「前回東京オリンピックのとき、首都高速道路や新幹線など大きな投資がなされ我々の世代はその恩恵を受けてきた。一過性にするのではなく、次世代のために投資する機会でなくてはならない」と強調する。

具体的には「キャンプ招致とスポーツ振興による地域の活力づくり」「人と物のスムーズな流れの確保」「魅力ある観光地づくりとおもてなし力の向上」「大会のサポート」「戦略的な千葉の魅力発信」の5分野に重点的に取り組む。まず、大会開催時の事前合宿やオリンピック前に開かれる国際大会を誘致する。

「合宿地も東京に近い方が、気候も似ており効果が上がる。立地環境の良さを生かしていきたい」（中村耕太郎総合企画部政策企画課政策室長）。

既に千葉県では事前合宿や国際大会が開催された実績があり、施設も整っている。例えば長柄町の「生命の森リゾート日本メディカルトレーニングセンター」はソウルオリンピックの事前合宿で使われた施設。「合宿誘致をきっかけにして国やスポーツを切り口に地域活性化につなげたい」（同）考えだ。

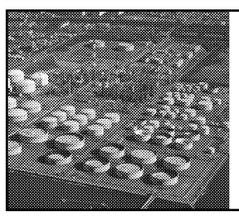
オリンピック前後には海外から大勢の観光客が押し寄せる。日本の表玄関となる成田空港を擁する千葉県。成田空港と東京を結ぶ鉄道や道路ネットワークの充実、強化はもちろんのこと「せっかく成田に来てもらったのだから観光地にも足を伸ばしてもらおう」（同）と、幹線道路と観光地をつなぐアクセス道路の整備など県内の交通アクセス改善を図る。

呼び込むからには県民のおもてなし力の向上も必要。言葉だけではなく、人材や食文化の問題などの対応ができる施設、多言語表示などにも取り組む。

千葉県にとっても大きな存在である東京オリンピック・パラリンピック。今秋をめどに各自治体、企業、団体で編成する「東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進本部」（仮称）を立ち上げる予定だ。官民一体となった〝オール千葉〟の体制でおもてなし力を発揮し、千葉の魅力、存在を内外に広く売り込むことで、ポスト五輪につなげる。

千葉県側から見た菜の花と富士（撮影・川畑勇）

千葉県特集


KPI
極東石油工業合同会社
社長　宮田 知秀
〒299-0108　千葉県市原市千種海岸1番地
TEL 0436-23-9580　FAX 0436-23-9446
http://kpi.co.jp

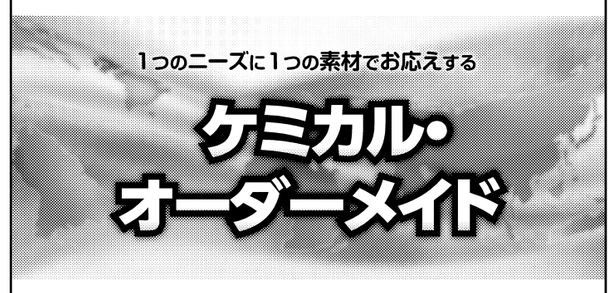
中小企業の連携と、ものづくりの支援に取組みます。
船橋機械金属工業協同組合
組合員数—43社（賛助会員 7社）　理事長 板谷直正
組合事務所 〒273-0018 船橋市栄町2丁目14番12号
TEL. 047(431)5161　FAX. 047(431)5162
URL http://www.chuokai-chiba.or.jp/hunabashi
mail:f-kikai@dream.ocn.ne.jp

人を思う。未来を思う。
商工中金
株式会社　商工組合中央金庫　千葉支店
〒260-0028　千葉市中央区新町3番地13
TEL 043-248-2345

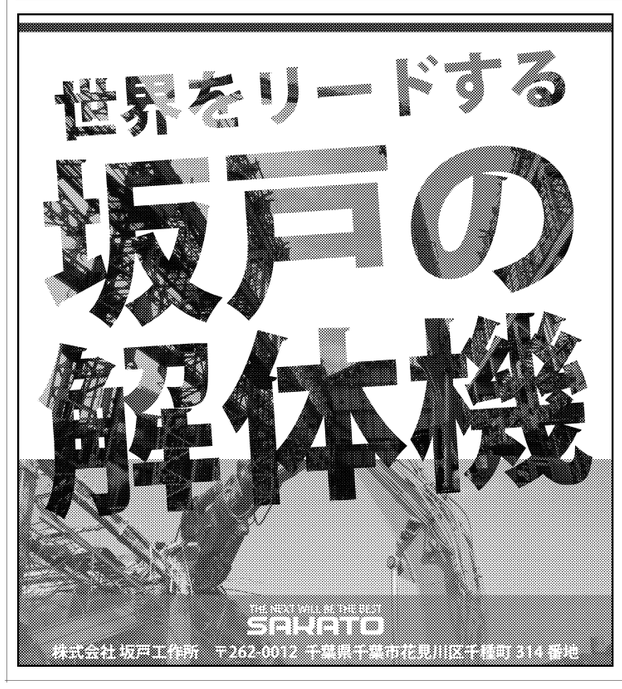
総合力世界No.1の
鉄鋼メーカーへ
新日鐵住金
君津製鐵所
http://www.nssmc.com

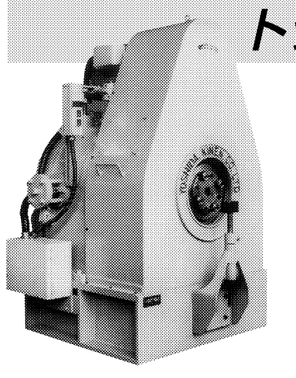
第31回　公募期間:7月1日〜9月12日
ビジネスプラン発表会
ベンチャー企業の皆様、ぜひ、ご参加ください。
表彰
ベンチャークラブちば大賞　1社（副賞 賞金 50万円）
ベンチャークラブちば準大賞　1社（副賞 賞金 20万円）
優秀賞　3社（副賞 賞金 5万円）
日時：平成27年2月4月
会場：三井ガーデンホテル千葉
プログラム
ビジネスプラン発表会(5社)
特別講演
表彰式
名刺交換・交流会
選考方法：
公募/
1次審査(書類)を経て、2次審査(プレゼン)で選定
対象者：
千葉県内での事業展開の計画がある者（創業から10年以内、第二創業5年以内）等。
詳しくは事務局までお問い合わせください。
お申込み お問合せ　ベンチャークラブちば（事務局）
公益財団法人千葉県産業振興センター 新事業支援部 産学連携推進室
TEL：047-426-9200

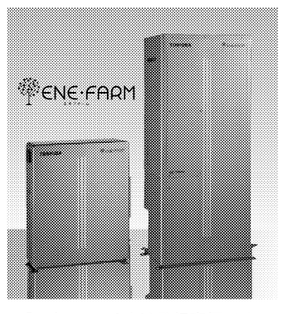
JFE
挑戦・柔軟・誠実
JFEスチール
JFEスチールは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。
JFEスチール 株式会社　東日本製鉄所
〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地　TEL 043-262-2024

あんな素材ないか ―。こんな樹脂があれば ―。
新しい発想の製品開発には、必ず新しい素材が必要です。


― アクリル・ウレタン樹脂等の製造販売 ―
大成ファインケミカル株式会社
http://www.taisei-fc.co.jp/
本社・工場
〒289-2505
千葉県旭市鎌数9163-19 あさひ鎌数工業団地内
TEL 0479-64-2077㈹　FAX 0479-64-2288
営業所・研究所
〒124-8535
東京都葛飾区西新小岩3-5-1
TEL 03-3691-3111㈹　FAX 03-3691-3160



金属塑性加工機械の
トップメーカー

•スエージングマシン
•金属精密圧延機
•ロールプレスマシン
•カセットローラーダイス
•チタン線材製造販売
株式会社 吉田記念
本社工場：〒299-4403　千葉県長生郡睦沢町上市場600
TEL 0475(40)3777　FAX 0475(44)1733
有限会社 ジャパンテクノメタルス
TEL 0475(30)3251　FAX 0475(33)6199

「エネファーム」が、スマート!
エネファームは自宅で
都市ガスを使って
電気とお湯をつくり、
エネルギーを無駄なく、
効率的に使う最先端の
エネルギーシステムです。


※「エネファーム」は登録商標です。
ほっと、人、あんしん。
京葉ガス

コカ・コーライーストジャパン株式会社〈コカ・コーラ指定会社〉 http://www.ccej.co.jp
Coca-Cola、コカ・コーラ、Coca-Cola Zero、コカ・コーラ ゼロ、FANTA、ファンタ、GEORGIA、ジョージア、AQUARIUS、アクエリアス、爽健美茶、そうけんびちゃ、綾鷹、あやたか、い・ろ・は・すとi LOHASは、The Coca-Cola Company の登録商標です。Yes!リサイクル No!ポイ捨て 缶、PETボトルは貴源です。